

めぐみ厚生センター恵友会 会報

第 344号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 副島 勉

郵便振替 めぐみ厚生センター恵友会 口座番号： 01770-6-12389
 事務局 〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内) : tel 0952-34-7722



『第二の人生』

佐賀市在住

白濱梨紗



放課後等デイサービス「はっぴい」を退職してもうすぐ三年になりま
す。現在私は、久保田駅前「ばあ
ばの菓子工房」という和洋菓子店を
オープンし、第二の人生へ一歩踏み
出したところです。挑戦しようと決
意したきっかけは大親友の死でし
た。数年前、人生で一番辛かった丁
度その頃、我が子を三人残して逝つ
た友を思うと、死よりも辛いことな
どないのだから、毎日を精一杯生き、
何事にも挑戦し後悔しない人生を送
ると決意し、やっとの思いで三月末
に起業することができました。

私は父方の厳格な祖父がいる家
庭で「ラーメンの汁は飲んではいけ
ない」「二日に一度は魚料理」「野
菜や肉は国産のものしか使つてはい
けない」など、幼い頃から口にする
ものは体に良いものを摂るようにと
の教えで育ちました。挨拶は敬語、
男女差別も日常茶飯事、小学生の頃
は祖母に逆らうことなどできません
んでしたが、中学生になる頃には関
わりを持たなくなりました。一方、
母方の祖母は父方の祖母とは真逆
で、誰に対しても優しく平等、叱ら
れた記憶など一度もありません。そ
んな祖母が大好きで、休みの日には
よく泊まりに行きました。田舎でま
まじゅう屋さんを経営しており、泊
まりに行く度、落雁やあんこ作りの

手伝いをし、詰め方が緩いと隙間が
でき失敗する。しつかり詰めるとき
れいな菊や蓮の花の形が完成し、型
から外した時のきれいな仕上がり具
合は、子供ながらに感動の連続でし
た。そのような経験をしていた影響
もあり、小学生の頃よりお菓子作り
に興味があり趣味となりました。

私はパティシエでも和菓子職人で
もない、ただのおばあちゃんです。
プロの方からみれば邪道なこともた
くさんあるかもしれませんが、素人が
作ったものだからとよく思わない方
もいます。それでも私は商品一つ一
つ丁寧に心を込めて作り、他店様と
は違った形で素材にこだわり、苺は
農家様より直接仕入、卵は農場直送、
小麦も佐賀県産100%使用。9割ほど
の商品にはきび糖や甜菜糖を使つて
います。きび糖や甜菜糖にはピフィ
ズ菌を増やし、腸内環境を整え、
免疫力向上や血糖値上昇を緩やかに
する働きがあります。砂糖を一つ変
えるだけでも、見えないところで体
にはとてもよい効果をもたらしてく
れます。さらに国産、佐賀県産のも
のを使うことで、輸入時に使用され
る農薬なども使用されません。完全
独学だからこそできることを活か
し、あんしん素材を使うことでおな
かもこころも「おいしい」と、一人

でも多くの方に感じていただけるお
店にできたらと、思っています。

「はっぴい」や福祉作業所で働い
ていた頃、障害者や障害児と関わる
中、支援の一環で料理やおやつ作り
をすることも多く、本人や家族に毎
回喜んでもらえるものの、家庭でお
菓子作りをしたいと思っても余裕が
ないのが現状と耳にしました。何人
もの保護者の方から同じような言葉
を聞くうち、障害児を持つ親と子と
の、おやつ作り教室の場を提供でき
ないかと考えるようになりました。
そこでただ普通の菓子工房ではな
く、「親子お菓子作り教室」に繋が
られるよう店舗のオープンは家庭用
を使用、店休日には保健福祉施設調
理室にて、障害を持つ方が楽しめる
教室を定期的に開催できるよう計画
しています。重ねて、放課後等デイ
サービス「はっぴい」へ寄付、佐賀
市母子家庭へお菓子の寄付。大きい
団体への寄付ではなく、関わりがあ
った施設へ目に見える形の寄付をし
たいと思っています。

祖父母の厳しい教えがあり今の私
がある。すべてに興味があることだ
ったのだと、この歳になりやっとそ
う思えるようになりました。人生は
いつ何が起るかわか
らないからこそ、精一
杯生き抜くことに意味
があると身をもって教
えてくれた友。家族や
たくさんの方のお陰で
私の第二の人生をスタートできたこ
と、心より感謝しています。



私の第二の人生をスタートできたこ
と、心より感謝しています。

◎会費納入
ありがとうございました

(令和6年4月20日現在)

(敬称略)

- 山崎圭子、池田治夫、永尾耕三、中村昌平
- 田代裕明、栗林恵一・扶貴、古川美津子
- 九州食品株式会社、梅本隆司・富美子
- 株式会社永池、古賀洋子、平山修子
- 大金通浩、岩田寛剛、吉田太作・志存
- 丸秀醤油株式会社、秀島健介、堤宏隆
- 栗林康之・三枝子、有限会社はと交通
- 内川商事株式会社、林 俊樹、山領昭子
- ヤクルト販売店、池田醤油醸造店
- 鶴田乳業、めぐみ園家族会二名
- 十時忠秀・やよい、武久好光、嶋原貞雄
- 平野弘治、大塚恒順、佐藤忠志、勘田勲
- 高野勝美、桑原義勝、古賀保弘、平栄喜
- 栗林聖子、多良勝利、山口勝正
- 山口博文、大渡優子、島田折枝
- 松藤範幸、梅野勝子

◎ご寄付
ありがとうございました

(令和6年4月20日現在)

(敬称略)

- 山崎圭子、中村昌平、栗林康之・三枝子
- 堤 宏隆、十時忠秀・やよい



◇皆様へ◇

会費は年間2,000円です。
振込み用紙・手渡し、どちらでも構いま
せんで、事務局までお願いします。

= 令和6年障害福祉サービス報酬改定概要 =

～3年に1回の報酬改定で国の福祉施策の方向性が打ち出されました。変わりゆく障害福祉を感じます～

- 1 障害福祉サービス等**
処遇改善加算の1本化と加算率の引き上げ・強度行動障害者受け入れ時の「中核的人材」配置への評価及び感染症発症時の医療機関との連携強化
- 2 訪問系サービス** ⇒ 高齢化社会への対応強化
重度障害児への対応を評価・重度高齢化を踏まえた居宅介護、重度訪問介護に介護保険対象者の区分も追加
- 3 日中活動系サービス** ⇒ 実情に伴う報酬改定と通所事業所のシヨットー受け入れの評価が新設された
サービス提供時間に応じた評価、医療的ケア対応への評価、短期入所の緊急受け入れ(通所)の評価
- 4 施設系・居住支援サービス** ⇒ 地域移行への本格的な意思表示がなされた
施設のすべての入所者に対して地域移行の意思確認、入所施設の10名単位での定員設定、入所施設から地域移行のための入所者数減への加算創設、グループホームから一人暮らしへの支援評価とサービス提供時間に応じた報酬設定、グループホーム等において「地域連携推進会議」の設置義務
- 5 訓練系サービス** ⇒ より専門性の高いサービス提供が求められる
社会生活の自立度評価指標(SIM)の活用と報酬上の評価、ピアサポートの専門性の評価
- 6 就労系サービス** ⇒ 利用者選択のサポート強化と就労支援のあり方の再検討
就労移行支援事業所の10名以上からの定員設定、就労継続支援A型のスコア方式の見直し、就労継続支援B型の報酬体系の見直し、就労定着支援の基本報酬の見直し、就労選択支援サービス費の新設
- 7 相談系サービス** ⇒ やっと報酬単価のup! 相談支援事業所の拡充に繋がるか! ?
地域の中核的な相談支援事業所の主任相談支援専門員配置、他機関連携の加算の拡充
- 8 障害児支援** ⇒ 実績に伴う報酬改定と入所施設の縮小化が明記された
サービス提供時間に応じた評価、家族支援の評価を充実、保育所等訪問支援の充実、入所施設の小規模化や地域生活に向けた支援等の評価



総会開催のお知らせ

Ⅱ 恵友会についてⅡ
めぐみ厚生センター恵友会(以下、「恵友会」とは、一九八六年(昭和五六年)に設置され、利用者の方々と心のふれあい活動等を目的とする団体です。
会員は、知的障害者を正しく理解し、恵友会の目的に賛同してくださる方なら、どなたでもご加入いただけます。
利用者福祉の進展と地域福祉の周知・促進を行っています。

*日時 2024年6月19日(水) 13時30分

*場所 めぐみ園活動室

*議題
① 2022・2023年度報告 事業報告と決算報告
② 会則改正
③ 2024年度計画 事業計画・予算案
④ その他

※約4年ぶりの総会開催!
活動再開に向けて準備中です!

《主な活動》

- ◎ 総会開催
- ◎ 富士学園・めぐみ園の 交歓の広場・夏祭り協賛
- ◎ 視察研修
- ◎ 会報誌発行(三ヶ月毎)
- ◎ その他、随時協力